

産業振興課

＜記載要領＞

講じた措置の内容が完了していない場合は完了予定の時期を記入してください。(記載例:平成〇〇年〇月)

完了した場合は完了した時期を記入し、「平成〇〇年〇月完了」としてください。

変更部分は**朱書**で表示してください。(上書きして構いません。)

所属名称	団体名	指摘事項	意見・要望事項等	講じた措置	完了時期
産業振興課 新産業創出係	田川市雇用創造協議会	決裁規程が整備されていなかった。	決裁規程は、権限や責任を明確にするものであるため、制定されていない団体は整備されたい。	決裁規定整備済み	平成29年2月
		監査機関がありながら監査が行われていなかった。	適正な会計事務を行っているか検証するため、確実に監査を実施されたい。	監査を実施(平成29年10月18日総会実施)	平成29年10月
		①通帳管理をしていない、②通帳や届出印の保管場所や管理者が同じ、③鍵のない場所に保管している状況があった。	通帳管理の徹底とともに、通帳と届出印の管理者を明確に区分し、最低限鍵付きの保管場所とするなど、保管・管理体制を改善されたい。	届出印の管理は会計事務責任者(課長)とし、通帳の管理は出納者(事務担当職員)が行う。届出印は鍵付金庫、通帳は鍵付キャビネットで保管。	平成29年2月
		財産台帳が整備されていなかった。	市職員が保管する以上は公有財産の取扱いに準じて処理することが必要であるため、財産台帳を整備されたい。	雇用創造協議会には、財産台帳への登録基準を満たす財産がありません。	平成29年2月
		任意団体に関与していない市職員による出納事務の点検や事務執行に関する指導が行われていなかった。	事故等の未然防止を図るため、任意団体に関与していない市職員が定期的に点検等を行い、その結果について報告させるなどの体制に改善されたい。	今後、協議会に関する事務作業が発生した場合には、事務担当以外の職員が定期的に点検を行う。	平成29年2月
		環境変化等に対応して検証や改善努力が実践されていないため、課題が放置されたままになっている。	日常のマネジメントの一環として任意団体のあり方について検証し、説明責任を果たしていくことが必要なことから、マネジメント(特に部課長)の改善を図られたい。	部課長は、定期的に協議会の在り方を検証し、必要に応じて運営の見直しを検討することとしていたが、平成29年3月末で実践型地域雇用創造事業(厚生労働省委託事業)が終了したため措置不要となった。	平成29年3月
産業振興課 農業振興係	田川市地域水田農業推進協議会	補助金申請と交付事務を同一の職員が行っていた。	補助金交付手続の適正執行の点から、相互牽制が図られ、チェック機能が働くような体制に改善されたい。	交付申請前にJA及び農業共済と連携し、相互チェックができる環境にした。	平成29年4月

措置状況報告一覧表【H28行政監査】

所属名称	団体名	指摘事項	意見・要望事項等	講じた措置	完了時期
産業振興課 農業振興係	田川市地域水田 農業推進協議会	現金出納簿等の検査を市職員が行っていないかった。	団体監査機関による検査だけでなく、現金出納簿と預金残高の確認を複数の者が毎月チェックを行うなど、担当課として団体の会計処理が適正に行われているかの検査体制を整備されたい。	市職員によって四半期ごとに出納簿の確認を行う検査体制にした。	平成29年4月
		①通帳管理をしていない、②通帳や届出印の保管場所や管理者が同じ、③鍵のない場所に保管している状況があった。	通帳管理の徹底とともに、通帳と届出印の管理者を明確に区分し、最低限鍵付きの保管場所とするなど、保管・管理体制を改善されたい。	通帳管理を徹底、事務担当と管理担当を区分し、カギ付のキャビネットで保管することとした。	平成29年4月
		任意団体に関与していない市職員による出納事務の点検や事務執行に関する指導が行われていなかった。	事故等の未然防止を図るため、任意団体に関与していない市職員が定期的に点検等を行い、その結果について報告させるなどの体制に改善されたい。	事務担当以外の職員が定期的に点検を行う体制に改善した。	平成29年4月
		環境変化等に対応して検証や改善努力が実践されていないため、課題が放置されたままになっている。	日常のマネジメントの一環として任意団体のあり方について検証し、説明責任を果たしていくことが必要なことから、マネジメント(特に部課長)の改善を図られたい。	定期的に総会を開催し、必要に応じて運営の見直しを図るよう改善した。	平成29年4月
	田川地域農業振 興協議会	決裁規程が整備されていないかった。	決裁規程は、権限や責任を明確にするものであるため、制定されていない団体は整備されたい。	平成29年4月「田川地域農業振興協議会文書取扱規程」を整備した。	平成29年4月
		会計規程が整備されていないかった。	会計規程は、作成すべき証票類や会計処理の方法などを明確にするものであるため、制定されていない団体は整備されたい。	平成29年4月「田川地域農業振興協議会会計処理規程」を整備した。	平成29年4月
		現金出納簿等の検査を市職員が行っていないかった。	団体監査機関による検査だけでなく、現金出納簿と預金残高の確認を複数の者が毎月チェックを行うなど、担当課として団体の会計処理が適正に行われているかの検査体制を整備されたい。	複数人の事務担当で対応を行う体制を整備した。	平成29年4月
		①通帳管理をしていない、②通帳や届出印の保管場所や管理者が同じ、③鍵のない場所に保管している状況があった。	通帳管理の徹底とともに、通帳と届出印の管理者を明確に区分し、最低限鍵付きの保管場所とするなど、保管・管理体制を改善されたい。	通帳管理を徹底、事務担当と管理担当を区分し、カギ付のキャビネットで保管するようにした。	平成29年4月

措置状況報告一覧表【H28行政監査】

所属名称	団体名	指摘事項	意見・要望事項等	講じた措置	完了時期
産業振興課 農業振興係	田川地域農業振興協議会	任意団体に関与していない市職員による出納事務の点検や事務執行に関する指導が行われていなかった。	事故等の未然防止を図るため、任意団体に関与していない市職員が定期的に点検等を行い、その結果について報告させるなどの体制に改善されたい。	事務担当以外の職員が定期的に点検を行う体制に改善した。	平成29年4月
		環境変化等に対応して検証や改善努力が実践されていないため、課題が放置されたままになっている。	日常のマネジメントの一環として任意団体のあり方について検証し、説明責任を果たしていくことが必要なことから、マネジメント(特に部課長)の改善を図られたい。	定期的に総会を開催し、必要に応じて運営の見直しを図るよう改善した。	平成29年4月
	田川市鳥獣被害対策協議会	補助金申請と交付事務を同一の職員が行っていた。	補助金交付手続の適正執行の点から、相互牽制が図られ、チェック機能が働くような体制に改善されたい。	複数人の事務担当で対応を行う体制に改善した。	平成29年4月
		決裁規程が整備されていなかった。	決裁規程は、権限や責任を明確にするものであるため、制定されていない団体は整備されたい。	平成23年整備済みを確認した。	平成29年4月
		会計規程が整備されていなかった。	会計規程は、作成すべき証票類や会計処理の方法などを明確にするものであるため、制定されていない団体は整備されたい。	平成23年整備済みを確認した。	平成29年4月
		現金出納簿等の検査を市職員が行っていない。	団体監査機関による検査だけでなく、現金出納簿と預金残高の確認を複数の者が毎月チェックを行うなど、担当課として団体の会計処理が適正に行われているかの検査体制を整備されたい。	複数人の事務担当で対応を行う体制に改善した。	平成29年4月
		①通帳管理をしていない、②通帳や届出印の保管場所や管理者が同じ、③鍵のない場所に保管している状況があった。	通帳管理の徹底とともに、通帳と届出印の管理者を明確に区分し、最低限鍵付きの保管場所とするなど、保管・管理体制を改善されたい。	通帳管理を徹底、事務担当と管理担当を区分し、カギ付のキャビネットで保管するようにした。	平成29年4月
		財産台帳が整備されていなかった。	市職員が保管する以上は公有財産の取扱いに準じて処理することが必要であるため、財産台帳を整備されたい。	わな管理台帳整備済みを確認した。	平成29年4月

措置状況報告一覧表【H28行政監査】

所属名称	団体名	指摘事項	意見・要望事項等	講じた措置	完了時期
産業振興課 農業振興係	田川市鳥獣被害 対策協議会	任意団体に関与していない市職員による出納事務の点検や事務執行に関する指導が行われていなかった。	事故等の未然防止を図るため、任意団体に関与していない市職員が定期的に点検等を行い、その結果について報告させるなどの体制に改善されたい。	事務担当以外の職員が定期的に点検を行う体制に改善した。	平成29年4月
		環境変化等に対応して検証や改善努力が実践されていないため、課題が放置されたままになっている。	日常のマネジメントの一環として任意団体のあり方について検証し、説明責任を果たしていくことが必要なことから、マネジメント(特に部課長)の改善を図られたい。	定期的に協議会の在り方を検証し、必要に応じて運営の見直しを図るよう改善をした。	平成29年4月
	田川市農業振興 地域整備促進協 議会	決裁規程が整備されていなかった。	決裁規程は、権限や責任を明確にするものであるため、制定されていない団体は整備されたい。	農業振興地域の整備に関する法律に基づく整備計画の変更についての意見を求める団体で、決裁規程の整備を必要としない。	平成30年3月
		環境変化等に対応して検証や改善努力が実践されていないため、課題が放置されたままになっている。	日常のマネジメントの一環として任意団体のあり方について検証し、説明責任を果たしていくことが必要なことから、マネジメント(特に部課長)の改善を図られたい。	定期的に協議会の在り方を検証し、必要に応じて運営の見直しを図るよう改善した。	平成29年4月
	田川市農業経営 改善計画認定審 査会	決裁規程が整備されていなかった。	決裁規程は、権限や責任を明確にするものであるため、制定されていない団体は整備されたい。	農業経営基盤促進法に基づく認定農業者の養成等に関し意見を求める団体で、決裁規程の整備を必要としない。	平成30年3月
		環境変化等に対応して検証や改善努力が実践されていないため、課題が放置されたままになっている。	日常のマネジメントの一環として任意団体のあり方について検証し、説明責任を果たしていくことが必要なことから、マネジメント(特に部課長)の改善を図られたい。	定期的に会議を開き、必要に応じて運営の見直しを図るよう改善した。	平成29年4月
	田川市人・農地プ ラン検討会	決裁規程が整備されていなかった。	決裁規程は、権限や責任を明確にするものであるため、制定されていない団体は整備されたい。	平成29年4月「田川市人・農地プラン検討会文書取扱規程」を整備した。	平成29年4月
		環境変化等に対応して検証や改善努力が実践されていないため、課題が放置されたままになっている。	日常のマネジメントの一環として任意団体のあり方について検証し、説明責任を果たしていくことが必要なことから、マネジメント(特に部課長)の改善を図られたい。	定期的に会議を開き、必要に応じて運営の見直しを図るよう改善した。	平成29年4月
	田川市認定農業 者連絡協議会	決裁規程が整備されていなかった。	決裁規程は、権限や責任を明確にするものであるため、制定されていない団体は整備されたい。	平成29年4月「田川市認定農業者連絡協議会文書取扱規程」を整備した。	平成29年4月

措置状況報告一覧表【H28行政監査】

所属名称	団体名	指摘事項	意見・要望事項等	講じた措置	完了時期
産業振興課 農業振興係	田川市認定農業者連絡協議会	会計規程が整備されていなかった。	会計規程は、作成すべき証票類や会計処理の方法などを明確にするものであるため、制定されていない団体は整備されたい。	平成29年4月「田川市認定農業者連絡協議会会計処理規程」を整備した。	平成29年4月
		監査機関がなかった。	監査機関は任意団体の適正な会計事務を担保し、透明性を確保するために必要な機関であるため、監査機関を設置されたい。	H28.11.22の総会で監事を決定し、H28年度会計から監査機関を設置し監査を実施した。	平成28年11月
		①通帳管理をしていない、②通帳や届出印の保管場所や管理者が同じ、③鍵のない場所に保管している状況があった。	通帳管理の徹底とともに、通帳と届出印の管理者を明確に区分し、最低限鍵付きの保管場所とするなど、保管・管理体制を改善されたい。	通帳管理を徹底、事務担当と管理担当を区分し、カギ付のキャビネットで保管するようにした。	平成29年4月
		任意団体に関与していない市職員による出納事務の点検や事務執行に関する指導が行われていなかった。	事故等の未然防止を図るため、任意団体に関与していない市職員が定期的に点検等を行い、その結果について報告させるなどの体制に改善されたい。	事務担当以外の職員が定期的に点検を行う体制に改善した。	平成29年4月
		環境変化等に対応して検証や改善努力が実践されていないため、課題が放置されたままになっている。	日常のマネジメントの一環として任意団体のあり方について検証し、説明責任を果たしていくことが必要ことから、マネジメント(特に部課長)の改善を図られたい。	定期的に総会を開催し、必要に応じて運営の見直しを図るよう改善した。	平成29年4月
	田川市市民体験農園運営委員会	補助金申請と交付事務を同一の職員が行っていた。	補助金交付手続の適正執行の点から、相互牽制が図られ、チェック機能が働くような体制に改善されたい。	事務担当以外の職員が定期的に点検を行う体制に改善した。	平成29年4月
		任意団体の規約等に事務局を市庁舎内に置く旨の規定がなかった。	事務局を担うことの根拠を明確化するため、規約等に規定されたい。	田川市市民体験農園運営委員会規約の整備をした。	平成29年5月
		決裁規程が整備されていなかった。	決裁規程は、権限や責任を明確にするものであるため、制定されていない団体は整備されたい。	平成29年4月「田川市市民体験農園運営委員会文書取扱規程」を整備した。	平成29年4月
		会計規程が整備されていなかった。	会計規程は、作成すべき証票類や会計処理の方法などを明確にするものであるため、制定されていない団体は整備されたい。	平成29年4月「田川市市民体験農園運営委員会会計処理規程」を整備した。	平成29年4月

措置状況報告一覧表【H28行政監査】

所属名称	団体名	指摘事項	意見・要望事項等	講じた措置	完了時期
産業振興課 農業振興係	田川市市民体験 農園運営委員会	現金出納簿等の検査を市職員が行っていないかった。	団体監査機関による検査だけでなく、現金出納簿と預金残高の確認を複数の者が毎月チェックを行うなど、担当課として団体の会計処理が適正に行われているかの検査体制を整備されたい。	市職員が四半期ごとに出納簿を確認する体制を整備した。	平成29年4月
		①通帳管理をしていない、②通帳や届出印の保管場所や管理者が同じ、③鍵のない場所に保管している状況があった。	通帳管理の徹底とともに、通帳と届出印の管理者を明確に区分し、最低限鍵付きの保管場所とするなど、保管・管理体制を改善されたい。	通帳管理を徹底、事務担当と管理担当を区分し、カギ付のキャビネットで保管するようにした。	平成29年4月
		財産台帳が整備されていないかった。	市職員が保管する以上は公有財産の取扱いに準じて処理することが必要であるため、財産台帳を整備されたい。	財産管理台帳を整備した。	平成29年5月
		任意団体に関与していない市職員による出納事務の点検や事務執行に関する指導が行われていなかった。	事故等の未然防止を図るため、任意団体に関与していない市職員が定期的に点検等を行い、その結果について報告させるなどの体制に改善されたい。	事務担当以外の職員が定期的に点検を行う体制に改善した。	平成29年4月
		環境変化等に対応して検証や改善努力が実践されていないため、課題が放置されたままになっている。	日常のマネジメントの一環として任意団体のあり方について検証し、説明責任を果たしていくことが必要なことから、マネジメント(特に部課長)の改善を図られたい。	委員会を開催し、委員会の在り方や、今後の方向性を検証する体制に改善を行った。	平成30年4月